

健康生活支援課業務概要

1 健康危機管理事業

今年度は、感染性胃腸炎が 9 件発生し、そのうちノロウイルスを原因とする集団発生事案が 8 件（保育所 2 件、老人福祉施設 1 件、小学校 4 件、病院 1 件）発生した。これらの事案に対し、発生施設に対しては個別に指導するとともに、管内関係施設の従事者等を対象にノロウイルス対策講習会を実施した。

また、新型インフルエンザ対策の一環として、野田地区新型インフルエンザ地域医療委員会の開催、新型インフルエンザ発生時の医療対応訓練、防護服着脱訓練等を実施した。

2 疾病対策事業

(1) 結核予防事業

平成 20 年の結核患者として新たに登録された者は 14 名で、前年比 8 名減であった。新登録肺結核のうち結核菌塗抹陽性者は 3 名（菌陽性率 25.0%）である。

(2) 感染症予防事業

1 類及び 2 類、3 類感染症の発生はなかった。集団発生は、感染性胃腸炎 9 件、麻疹 2 件発生したが、調査、指導を実施し速やかな終息に務めた。

平常時には、社会福祉施設の監査指導に同行して施設の衛生管理状況の把握、改善指導を実施した。

新型インフルエンザについては、野田地域新型インフルエンザ地域医療委員会の開催、及び「新型インフルエンザ発生時の医療対応訓練」を実施し、関係機関の連携を図った。

(3) エイズ予防事業

18 年度から即日検査が導入され、月 2 回の日中検査及び月 1 回の夜間検査を実施している。

また、青少年層に対する普及啓発活動では、小学校・中学校及び高校生等を対象とする講演会を 13 回実施した。

(4) 特定疾患対策事業

原因不明で治療がきわめて困難であり、かつ治療費も高額となる特定の疾患に対して、患者負担の軽減を図るとともに治療研究の確立を目的として実施している。対象疾患は現在 45 疾患である。また、特定疾患医療受給者のうち、寝たきり及びほとんど寝たきりの状態の者、身体障害者 1 級もしくは 2 級に該当する状態の者に対しては、治療の促進を図るため、特別介護手当を支給している。

(5) 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳の交付及び健康診断(年2回)を実施した。

(6) 肝炎対策事業

平成20年4月より肝炎治療特別対策事業として療養費の助成を実施するとともに、併せて平成18年11月よりB型肝炎・C型肝炎の検査を実施している。

3 生活衛生事業

(1) 食品衛生事業

食品に起因する事故発生を未然に防止するため、食品営業施設等の監視業務を行った。

また、食品営業関係者及び消費者を対象とした衛生教育を行い、食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、6名の食品衛生推進員と協力し食品営業者の自主管理体制の強化を図るなど食中毒の予防に努めた。

なお、大規模小売店舗、集団給食施設、食品製造業等については、柏健康福祉センターに設置されている食品広域監視班と連携し、監視指導及び収去検査業務を実施した。

(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

狂犬病予防事業、動物愛護管理事業及び犬等による危害防止対策事業として、野田市及び獣医師会の協力を得て、犬の登録、狂犬病予防注射の促進及び犬の正しい飼い方についての普及啓発活動を実施した。

野犬等の捕獲及び飼えなくなった犬・猫の引取りを実施し、犬等の動物による危害防止を図るとともに、負傷動物の保護に努めた。

(3) 環境衛生事業

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可及び監視指導業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

また、水道法及び千葉県小規模水道条例等に基づき、確認・届出等の受理及び立入指導を実施した。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、遊泳用プール、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可及び監視指導業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

また、水道法及び千葉県小規模水道条例等に基づき、確認・届出等の受理及び立入指導を実施した。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、遊泳用プール、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1 - (1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年						
		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
管内人口		151,360	150,707	150,604	151,299	152,001	153,088	154,298
新登録患者 総数		40	29	29	38	33	22	14
登録者総数		78	88	85	104	106	101	113
結核死亡者数	管内	1	1	2	1	-	2	1
	千葉県	91	69	91	88	102	54	49
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.7	0.7	1.3	0.7	-	1.3	0.6
	千葉県	1.5	1.1	1.5	1.7	1.7	1.0	0.94
罹患率 (人口10万対)	管内	26.4	19.2	19.2	25.1	21.7	14.3	9.1
	千葉県	25.1	23.7	21.4	22.5	20.2	18.8	17.7
有病率 (人口10万対)	管内	21.1	29.9	16.6	25.8	17.8	10.5	5.8
	千葉県	22.6	21.2	18.9	17.2	15.0	14.2	14.1

(注) 人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

千葉県のデータには千葉市を除く。

新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

(2) 新登録患者数

表1 - (2) 新登録患者数(活動性分類別) (単位:人)

年	区分	総数	活動性肺結核			肺活 外 動 結 核 性	罹 患 率 (10万対)	肺 結 核 の う ち 塗 抹 陽 性 の 占 め る 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 在 性 結 核 感 染 症 (別掲)	疑 似 症 患 者 (別掲)	結 核 死 亡 者 体 者 (別掲)	死 結 核 死 亡 疑 い 者 の 体 者 (別掲)
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他							
平成18年		33	27	16	3	8	6	21.7	48.5			
平成19年		22	21	9	8	4	1	14.3	42.8	3	-	-
平成20年		14	12	3	5	4	2	9.1	25.0	13	-	-

平成19年4月1日に法改正が行われ、結核発生届の届出基準が変更された。

(3) 年末現在登録者数(活動性分類別)

表1 - (3) 年末現在登録者数(活動性分類別) (単位:人)

年	区分	総数	活動性肺結核			肺活 外 動 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人 口 10万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他						
平成18年		106	27	16	4	7	4	64	11	17.8	
平成19年		101	15	6	5	4	1	73	12	10.5	1
平成20年		113	9	2	3	4	-	7	97	5.8	7

平成19年4月1日に法改正が行われ、結核発生届の届出基準が変更された。

(4) 新登録患者数(年齢階級別)

表1 - (4) 新登録患者数(年齢階級別) (単位:人)

年	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
		4	9	14	19	29	39	49	59	69	歳 以上
平成18年	33	-	-	-	-	1	6	2	9	4	11
平成19年	22	-	-	-	-	4	-	2	3	8	5
平成20年	14	-	-	-	-	1	1	-	2	4	6

(5) 年末現在登録者数(年齢階級別)

表1 - (5) 年末現在登録者数(年齢階級別) (単位:人)

年	区分	総 数	0	5	10	15	20	30	40	50	60	70
			4	9	14	19	29	39	49	59	69	歳 以上
平成18年		106	-	-	-	-	7	16	15	19	14	35
平成19年		101	-	-	-	-	9	11	15	13	24	29
平成20年		113	-	-	-	-	13	14	13	17	26	27

(6) 管理健診実施状況

表1 - (6) 管理健診実施状況 (単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	エックス線検査数	喀痰検査数		健診結果		要医療率 (%)	受診率 (%)
				塗抹	培養	要医療	要観察 観察不要		
平成18年度	64	49	49	1	1	1	22	2.0	76.6
平成19年度	41	37	37	-	-	-	19	-	90.2
平成20年度	28	28	28	-	-	-	14	-	100.0
保健所		22	22	-	-	-	13		
委託		1	1	-	-	-	1		
その他		5	5	-	-	-	-		

(7) 結核接触者健康診断実施状況

ア) 家族健診実施状況

表1 - (7) - ア 家族健診実施状況 (単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数 (再掲)	エックス線検査数	喀痰検査数		健診結果			要医療率 (%)	受診率 (%)	
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核 感染症			異常なし
平成18年度	91	91	14	1	1	88	1	1	-	-	2	88	-	100.0
平成19年度	72	72	7	3	3	72	-	-	-	-	1	71	1.4	100.0
平成20年度	17	17	-	-	-	17	-	-	1	-	-	16	5.8	100.0
保健所		6	-	-	-	6	-	-	1	-	-	5		
委託		11	-	-	-	11	-	-	-	-	-	11		
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

1 QFT検査に関しては、千葉県において、平成19年度から導入された。

2 平成19年4月1日に告知が完了し、結核発生届の届出基準が変更された。

イ) 接触者健診実施状況

表1-(7)-イ 接触者健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数(再掲)	エックス線検査数	喀痰検査数			健康診察			結果			要医療率(%)	受診率(%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核感染症	異常なし					
平成18年度	383	348	1	1	1	348	5	5	4	9	2	335	1.15	90.9			
平成19年度	373	370	10	2	2	353	6	-	-	1	-	369	-	99.1			
平成20年度	553	553	128	316	121	426	-	-	1	-	13	539	0.18	100.0			
保健所		197	126	-	-	197	-	-	1	-	4	197					
委託		356	2	316	211	356	-	-	-	-	9	356					
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

1 QFT検査については、県において平成19年度から導入された。(検査については、これは県民予防課へ委託している。)

2 平成19年度の法政日により診断名の変更があった。

(8) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(8)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2*)

(単位：件)

区分 年度	総数		被用者保険				国民健康保険				老人保健法				生活保護法				その他				
			本人		家族		本人		家族		本人		家族		本人		家族		本人		家族		
	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	
平成18年度	47	46	1	7	7	-	5	5	-	21	20	1	7	7	-	7	-	-	-	-	-	-	-
平成19年度	42	42	-	10	10	-	6	6	-	16	16	-	4	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-
平成20年度	41	41	-	13	13	-	8	8	-	9	9	-	10	10	-	-	-	-	1	-	-	-	-

* ただし、平成18年度は34条。

表1-(8)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条*)

(単位：件)

区分 年度	総数		被用者保険				国民健康保険				老人保健法				生活保護法				その他				
			本人		家族		本人		家族		本人		家族		本人		家族		本人		家族		
	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	諮問	合格	
平成18年度	25	25	-	2	2	-	1	1	-	12	12	-	4	4	-	-	-	-	6	6	-	-	-
平成19年度	10	10	-	-	-	-	2	2	-	4	4	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成20年度	15	15	-	6	6	-	-	-	-	2	2	-	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*ただし、平成18年度は35条。また、19年度からは診査会への諮問ではなく報告。

(9) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1 - (9) - ア 就業制限通知数 (単位：件)

年度	区分	総数
平成 19 年度		10
平成 20 年度		7

表 1 - (9) - イ 入院勧告数 (単位：件)

年度	区分	入院勧告数 (応急入院)	入院延長通知数 (本入院)
平成 19 年度		10	10
平成 20 年度		7	7

表 1 - (9) - ウ 入院措置数 (単位：件)

年度	区分	入院措置数
平成 19 年度		-
平成 20 年度		

(10) ツベルクリン反応検査・QFT 検査実施状況

表 1 - (10) - ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位：人)

年度	ツ反検査数			発赤径			被検者の年齢			
	保健所	委託分	その他	陰性	30mm未満	30mm以上	0~5歳	6~29歳	30~49歳	50以上歳
平成 19 年度	10	7	-	1	10	6	-	17	-	-
平成 20 年度	126	2	-	6	118	4	4	124	-	-

表 1 - (10) - イ QFT 検査実施状況 (単位：人)

年度	QFT 検査数	結果			
		陽性	判定保留	陰性	判定不可
平成 19 年度	2	-	-	2	-
平成 20 年度	316	6	7	303	-

(11) エックス線検査実施状況

表 1 - (11) エックス線検査実施状況

(単位：人)

年度	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成 18 年度	390	27	376	20	14	7
平成 19 年度	401	29	389	26	12	3
平成 20 年度	225	368	203	367	22	1

(12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

表 1 - (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

(単位：人)

年度 区分	項目	対象者数	受診者数	受診率(%)	B 接 C 種 G 数	コ 報 ツ ホ 告 現 象 数	間 接 撮 影 数	直 接 撮 影 数	喀 痰 検 査 数	発 見 患 者 数	発 病 の 恐 れ が あ る 者 の 数
平成 18 年度		44,106	18,304	41.5	1,136	-	15,539	1,756	-	1	-
平成 19 年度		40,454	16,936	41.9	1,197	-	15,252	1,817	56	-	-
平成 20 年度		42,341	17,653	41.7	1,245	-	15,734	674	-	-	-
内 訳	高等学校 以上	3,972	3,872	97.4	-	-	3,484	388	-	-	-
	施 高 齢 者	456	362	79.4	-	-	162	200	-	-	-
	設 そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市 町 村	35,057	11,412	32.6	1,245	-	10,167	-	-	-	-
	事 業 所	2,856	2,007	70.3	-	-	1,821	186	-	-	-

教職員については事業所として計上する。

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2 - (1) 1類感染症発生状況

年	疾患名	人数	市
平成20年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2 - (2) 2類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市
平成19年	-	-	-
平成20年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2 - (3) 3類感染症発生状況

(単位：人)

年	病類	総数	疾患名				
			コレラ*	細菌性赤痢*	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス*	パラチフス*
平成18年		2	-	-	2	-	-
平成19年		1	-	-	1	-	-
平成20年		-	-	-	-	-	-
その他(管外)		-	-	-	-	-	-

*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

(4) 1類感染症及び2類感染症並びに3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

表2 - (4) - ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況(単位：調査(人)、検査(件))

年度	病類	疾患名		調査		検査(依頼)	
		調査	検便	調査	検便	調査	検便
平成20年度		-	-	-	-	-	-

表2 - (4) - イ 2類感染症発生に伴う健康調査実施状況(結核は除く)(単位：調査(人)、検便(件))

年度	病類	疾患名		調査		検査(依頼)	
		調査	検便	調査	検便	調査	検便
平成19年度		-	-	-	-	-	-
平成20年度		-	-	-	-	-	-

(注)SARSについては、「疑似症状患者」及び「疑い例」を含む。

表2 - (4) - ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況(単位：調査(人)、検便(件))

年度	病類	総数		コレラ*		細菌性赤痢*		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス*		パラチフス*		菌陽性者
		調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便			
平成18年度		2	144	-	-	-	-	2	144	-	-	-	-	-
平成19年度		1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
平成20年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

(5) 4 類感染症発生状況

ア 全数把握対象感染症

表 2 - (5) - ア 4 類感染症病発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
1	E 型肝炎	-	-	-
2	A 型肝炎	-	-	-
3	黄熱	-	-	-
4	Q 熱	-	-	-
5	狂犬病	-	-	-
6	炭疽	-	-	-
7	鳥インフルエンザ	-	-	-
8	ボツリヌス症	-	-	-
9	マラリア	-	-	-
10	野兔病	-	-	-
11	ウエストナイル熱	-	-	-
12	エキノコックス症	-	-	-
13	オウム病	-	-	-
14	オムスク出血熱	-	-	-
15	回帰熱	-	-	-
16	キャサヌル森林病	-	-	-
17	コクシジオイデス症	-	-	-
18	サル痘	-	-	-
19	腎症候性出血熱	-	-	-
20	西部ウマ脳炎	-	-	-
21	ダニ媒介脳炎	-	-	-
22	つつが虫病	-	-	-
23	デング熱	-	-	-
24	東部ウマ脳炎	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	B ウィルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ライム病	-	-	-
36	リッサウイルス感染症	-	-	-
37	リフトバレー熱	-	-	-
38	類鼻疽	-	-	-
39	レジオネラ症	-	-	-
40	レプトスピラ症	-	-	-
41	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(6) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2 - (6) - ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 18年	平成 19年	平成 20年
1	アメ-バ赤痢	-	-	-
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎,A型肝炎を除く)	-	-	-
3	急性脳炎(ウイルス性脳炎,西部脳炎,タニ媒介脳炎,頭部ウイルス性脳炎,日本脳炎,ヘルペスウイルス脳炎,リフトバレー熱を除く)	-	-	-
4	クリプトスポリジウム症	-	-	-
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	1
6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-
7	後天性免疫不全症候群	-	-	2
8	ジアルジア症	-	-	-
9	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-
10	先天性風しん症候群	-	-	-
11	梅毒	-	-	1
12	破傷風	-	-	-
13	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
14	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
15	風しん	1	-	-
16	麻しん	1	4	7

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

1) 患者定点

表2 - (6) - イ - 1) - (ア) 患者定点医療機関数

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
7	4	1	1	-

表2 - (6) - イ - 1) - (イ) 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾患名	平成 18年	平成 19年	平成 20年	
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	920	1,062	295
2	性器クラミジア感染症	22	21	28
3	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
4	RSウイルス感染症	-	-	-
5	咽頭結膜熱	35	20	11
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	196	181	300
7	感染性胃腸炎	713	671	1063
8	急性出血性結膜炎	-	-	-
9	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
10	細菌性髄膜炎	-	-	-
11	水痘	158	206	268
12	性器ヘルペスウイルス感染症	11	12	6
13	尖圭コンジローマ	3	8	3
14	手足口病	15	85	66
15	伝染性紅斑	46	37	21
16	突発性発しん	56	86	79
17	百日咳	1	-	24
18	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-
19	ヘルパンギナ	62	52	52
20	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
21	無菌性髄膜炎	-	-	-
22	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-
23	流行性角結膜炎	11	10	7
24	流行性耳下腺炎	200	17	28
25	淋菌感染症	1	8	1

2) 病原体定点

表2-(6)-イ-2) 病原体定点医療機関及び検体提供数 (病原体定点医療機関なし)

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数	-	-	-	-
検体提供数	-	-	-	-

(7) 4類感染症及び5類感染症発生に伴う健康調査実施状況

表2-(7)-ア 4類感染症健康調査状況 (単位:人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成19年度	-	-
平成20年度	レジオネラ症	1

表2-(7)-イ 5類感染症健康調査状況 (単位:人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成19年度	感染性胃腸炎	1,613
平成20年度	麻しん・感染性胃腸炎	2,713

(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数(単位:調査人、検便件)

区 分 年 度	総 数	管 発 (検 外 生 検 に 疫 で に 通 の 伴 報 感 調 除 染 査 査 症 査 査 数 数)	自 調 主 査 申 告 に よ る	検 接 調 疫 触 査 通 者 数 報 及 に び 伴 同 う 行 者	検 便 実 施 者 数	検 出 菌			
						コ レ ラ	赤 痢	〇 1 5 7	そ の 他
平成18年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成19年度	1	1	-	-	1	-	-	-	-
平成20年度	6	6	-	-	4	-	-	-	-

(9) その他

表2-(9) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

区 分	届 出 施 設 数	届 出 患 者 数	措 置			
			学 級 閉 鎖 数	学 年 閉 鎖 数	休 校	そ の 他
平成18年度	6	90	3	2	-	-
平成19年度	3	22	2	2	-	-
平成20年度	22	936	69	7	4	-
幼 稚 園	4	196	6	-	4	-
小 学 校	16	723	61	7	-	-
中 学 校	2	17	2	-	-	-
高 等 学 校	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

3 エイズ予防事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

(単位：人)

実施日	場 所	活 動 内 容	テ - マ	対 象	参 加 人 員
平成20年 7月17日	野田市立川間中 学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	大切な命について	中学3年生 職員	116人 9人
9月12日	野田市立福田第 二小学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズ教育 ～エイズという病気 について～	小学5,6年生 職員	26人 4人
11月26日	野田市立木間ヶ 瀬中学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	思春期の生と性	中学3年生 職員	119人 10人
平成21年 1月14日	野田市立福田第 一小学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズについて	小学6年生 職員	31人 1人
1月20日	野田市立山崎小 学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	命の尊さについて	小学6年生 職員	62人 3人
1月21日	東葛飾研修所	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズ・性感染症対策 講習会の実際について	養護教諭 学校教育課 保健所職員	25人 2人 4人
1月27日	千葉県立野田特 別支援学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	障害児の性に関する問 題について	保護者 職員	45人 4人
2月18日	野田市立みずき 小学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	命の尊さについて	小学6年生 保護者 職員	93人 85人 4人
3月6日	野田市立北部中 学校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	命の大切さ、エイズと 性感染症について	中学3年生 職員	98人 6人
1月8日	千葉県立清水高 校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズについて	生徒 職員	33人 1人
1月15日	千葉県立清水高 校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズについて	生徒 職員	34人 1人
1月21日	千葉県立清水高 校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズについて	生徒 職員他	26人 3人
1月22日	千葉県立清水高 校	青少年に対するエイ ズ対策講演会	エイズについて	生徒	15人

イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3 - (1) - イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

月 日	主 な 内 容
平成20年10月11日	野田看護専門学校学園祭 リーフレット配布
平成20年11月22日	東京理科大学学園祭 キャンペーングッズ(ボールペン等)配布

(2) エイズ相談受付状況

表3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

性別		相談方法	男	女	小計	合計
平成 18 年度		電話相談	9	11	20	300
		来所相談	169	105	274	
		その他	-	6	6	
平成 19 年度		電話相談	25	10	35	430
		来所相談	207	188	395	
		その他	-	-	-	
平成 20 年度		電話相談	20	6	26	395
		来所相談	197	172	369	
		その他	-	-	-	
年齢階級	~19 歳	電話相談	-	-	-	17
		来所相談	2	15	17	
		その他	-	-	-	
	20 歳~29 歳	電話相談	10	6	16	172
		来所相談	71	85	156	
		その他	-	-	-	
	30 歳~39 歳	電話相談	5	-	5	138
		来所相談	85	48	133	
		その他	-	-	-	
	40 歳~49 歳	電話相談	-	-	-	31
		来所相談	18	13	31	
		その他	-	-	-	
50 歳~59 歳	電話相談	-	-	-	19	
	来所相談	9	10	19		
	その他	-	-	-		
60 歳~69 歳	電話相談	-	-	-	11	
	来所相談	10	1	11		
	その他	-	-	-		
70 歳~	電話相談	-	-	-	2	
	来所相談	2	-	-		
	その他	-	-	-		
不明	電話相談	-	-	-	-	
	来所相談	-	-	-		
	その他	-	-	-		

(3) HIV抗体検査他性感染症検査

表3 - (3) HIV抗体検査他性感染症検査受付状況

(単位：件)

年度	性別	H I V 抗体検査			クラミジア抗体検査			梅毒血清検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 18 年度		274	169	105	233	137	96	235	139	96
平成 19 年度		395	207	188	364	188	176	361	187	174
平成 20 年度		369	197	172	328	174	154	332	173	159

(4) エイズ相談内容の状況

表 3 - (4) エイズ相談内容の状況

(単位 : 件)

相 談 者 の 区 分	男 性	女 性	合 計
同性間性行為による感染を心配する者	3	-	3
異性間性行為による感染を心配する者	158	116	274
その他の性行為による感染を心配する者	1	2	3
輸血による感染を心配する者	5	14	19
家族 , 友人の感染を心配する者	8	22	30
母子感染を心配する者	20	16	36
医療機関内感染を心配する者	5	7	12
日常生活での感染を心配する者	12	28	40
一般的なエイズに関する知識 , 情報を求める者	11	22	33
そ の 他	29	33	62
合 計	252	260	512

相 談 内 容	男 性	女 性	合 計
エイズウイルス・疫学に関すること	15	15	30
患者・感染者の発生状況に関すること	11	2	13
症状・発生機序に関すること	10	13	23
検査に関すること	159	137	296
診断(方法)・治療に関すること	3	2	5
感染経路に関すること	1	1	2
社会の差別や偏見に関すること	-	-	-
行政のエイズ対策に関すること	6	6	12
エイズ予防法に関すること	3	-	3
そ の 他	18	40	58
合 計	226	216	442

相談者のうち外国人の人数	男性	1	女性	-	計	1
--------------	----	---	----	---	---	---

4 特定疾患対策事業

(1) 特定疾患治療研究費受給者状況

表4 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：件)

	疾 患 名	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	総 数	697	787	837
1	ベ ー チ エ ッ ト 病	23	27	27
2	多 発 性 硬 化 症	11	11	13
3	重 症 筋 無 力 症	16	21	21
4	全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	74	74	80
5	ス モ ン	1	1	1
6	再 生 不 良 性 貧 血	9	9	9
7	サ ル コ イ ド ー シ ス	30	35	35
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	7	11	11
9	強 皮 症・皮 膚 筋 炎・多 発 性 筋 炎	42	48	55
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	26	28	31
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	4	6	9
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	122	139	145
13	大 動 脈 炎 症 候 群	8	8	8
14	ビ ュ ル ガ ー 病	4	4	4
15	天 疱 瘡	4	5	6
16	脊 髄 小 脳 変 性 症	19	26	30
17	ク ロ ー ン 病	24	29	30
18	難 治 性 肝 炎 の う ち の 劇 症 肝 炎	-	-	-
19	悪 性 関 節 リ ウ マ チ	15	19	16
20	パ ー キ ン ソ ン 病 関 連 疾 患	93	99	111
21	ア ミ ロ イ ド ー シ ス	4	3	4
22	後 縦 靱 帯 骨 化 症	28	31	31
23	ハ ン チ ン ト ン 病	3	3	4
24	モ ヤ モ ヤ 病 (ウ イ リ ス 動 脈 輪 閉 塞)	12	12	10
25	ウ エ ゲ ナ ー 肉 芽 腫 症	2	1	1
26	特 発 性 拡 張 型 (う っ 血 型) 心 筋 症	16	18	18
27	多 系 統 萎 縮 症	10	10	13
28	表 皮 水 疱 症	1	1	1
29	膿 胞 性 乾 癬	1	1	1
30	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	3	5	6
31	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	22	23	29
32	重 症 急 性 膵 炎	-	3	-
33	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	15	18	19
34	混 合 性 結 合 組 織 病	6	8	7
35	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	3	2	2
36	特 発 性 間 質 性 肺 炎	3	6	6
37	網 膜 色 素 変 性 症	29	34	35
38	プ リ オ ン 病	1	1	2
39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	3	3	2
40	神 経 繊 維 種 症 型 型	1	2	2
41	亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	-	-	-
42	バ ッ ド キ ア リ 症 候 群	-	-	-
43	特 発 性 慢 性 肺 血 栓 塞 栓 症	2	2	2
44	ライ ソ ゾ ー ム 病 (フ ァ ブ リ ー 病 含 む)	-	-	-
45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	-	-	-

(2) 特定疾患重症患者認定者数

表4 - (2) 特定疾患重症患者認定者数

(単位：件)

	疾 患 名	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	総 数	99	106	109
1	ベ ー チ エ ッ ト 病	1	2	2
2	多 発 性 硬 化 症	1	2	2
3	重 症 筋 無 力 症	-	-	-
4	全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	2	2	2
5	ス モ ン	1	1	1
6	再 生 不 良 性 貧 血	-	-	-
7	サ ル コ イ ド ー シ ス	2	2	3
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	4	9	8
9	強 皮 症 ・ 皮 膚 筋 炎 ・ 多 発 性 筋 炎	4	3	3
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	-	-	-
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	-	-	-
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	-	-	-
13	大 動 脈 炎 症 候 群	1	1	1
14	ビ ュ ル ガ ー 病	-	-	-
15	天 疱 瘡	-	-	-
16	脊 髄 小 脳 変 性 症	11	10	11
17	ク ロ ー ン 病	1	1	1
18	難 治 性 肝 炎 の う ち の 劇 症 肝 炎	-	-	-
19	悪 性 関 節 リ ウ マ チ	5	6	4
20	パ ー キ ン ソ ン 病 関 連 疾 患	23	21	21
21	ア ミ ロ イ ド ー シ ス	1	-	-
22	後 縦 靱 帯 骨 化 症	12	13	13
23	ハ ン チ ン ト ン 病	2	2	2
24	モ ヤ モ ヤ 病 (ウ イ リ ス 動 脈 輪 閉 塞 症)	1	1	1
25	ウ エ ゲ ナ ー 肉 芽 腫 症	1	1	1
26	特 発 性 拡 張 型 (う っ 血 型) 心 筋 症	-	1	1
27	多 系 統 萎 縮 症	7	4	5
28	表 皮 水 疱 症	-	-	-
29	膿 胞 性 乾 癬	-	-	-
30	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	1	1	3
31	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	1	1	1
32	重 症 急 性 膵 炎	-	-	-
33	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	-	-	-
34	混 合 性 結 合 組 織 病	-	-	-
35	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	-	-	-
36	特 発 性 間 質 性 肺 炎	-	1	2
37	網 膜 色 素 変 性 症	14	18	18
38	プ リ オ ン 病	1	1	2
39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	1	1	-
40	神 経 織 維 種 症 型 型	-	-	-
41	亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	-	-	-
42	バ ッ ド キ ア リ 症 候 群	-	-	-
43	特 発 性 慢 性 肺 血 栓 塞 栓 症	1	1	1
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-
45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	-	-	-

(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表 4 - (3) 特定疾患特別介護手当支給状況 (単位：件)

区 分 \ 年 度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
特定疾患特別介護手当支給 件数	38	23	24

(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表 4 - (4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位：件)

年 度	総 数
平成 18 年度	9
平成 19 年度	12
平成 20 年度	12

(5) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表 4 - (5) - ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

区 分 \ 年 度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	療 理 法 士 学	保 健 師	そ の 他
平成 18 年度	3	5	1	-	5	4	5	23
平成 19 年度	6	1	1	-	7	2	9	15
平成 20 年度								

イ 相談内容状況

表 4 - (5) - イ 相談内容実施状況 (単位：人)

内 容	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
相 談 者 数 (延)	516	412	401
申 請 等	37	71	31
医 療	42	44	104
家 庭 看 護	149	251	71
福 祉 制 度	43	10	66
就 労	3	2	1
就 学	2	-	1
食 事 ・ 栄 養	1	-	15
歯 科	2	-	2
そ の 他	237	34	110

ウ 医療相談事業

表4 - (5) - ウ 医療相談事業実施状況

疾患名	月 日	主な内容	参加者数
パーキンソン病 多系統萎縮症 脊椎小脳変性症 後縦靭帯骨化症	平成 20 年 10 月 16 日	一步の会及び家族が、病気に対する 思いを話したり、療養の情報を交換 するためのバスハイク事業	15 名
クローン病 潰瘍性大腸炎	平成 20 年 11 月 18 日	食事療法の講演会	38 名
パーキンソン病 多系統萎縮症 脊椎小脳変性症 後縦靭帯骨化症	平成 21 年 2 月 16 日	音楽療法	33 名

(注) 患者家族のつどいも含む。

エ 訪問診療等事業

表4 - (5) - エ 訪問診療等事業実施状況

(単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成 18 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 19 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

オ 訪問指導事業

表4 - (5) - オ 訪問指導事業実施状況

(単位：件)

疾患名	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総 数	51	55	10
重症筋無力症	-	-	-
全身性エリテマト - デス	-	-	-
筋萎縮性側索硬化症	19	23	5
強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	1	2	-
脊髄小脳変性症	7	5	1
悪性関節リウマチ	4	-	1
パ - キンソン病関連疾患	5	12	2
ウェゲナー肉芽腫症	-	-	-
後縦靭帯骨化症	2	7	-
ハンチントン病	4	3	-
モヤモヤ病	-	-	-
網膜色素変性症	1	-	1
多系統萎縮症	4	3	-

カ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣状況

表4 - (5) - カ - (ア) 訪問相談員派遣状況

区分 年度	人数	回数	実人員	延人員
平成18年度	4	50	25	50
平成19年度	4	36	24	36
平成20年度	4	20	13	20

(イ) 訪問相談員育成事業

表4 - (5) - カ - (イ) 訪問相談員育成実施状況

区分 年度	月日	主な内容	職種	人数(延)
平成18年度	19年1月18日	ヘルパー吸引実技研修	ヘルパー・ケアマネジャー	4
	19年2月22日	訪問看護事例検討	看護師	25
	19年3月27日	パーキンソン病について	看護師・ケアマネジャー	9
平成19年度	19年12月17日	病院見学	看護師	1
	20年1月23日	難病患者の口腔ケア	看護師・ケアマネジャー	19
平成20年度	20年4月	神経難病の勉強会、訪問相談員 依頼式	看護師(訪問相談員) 医師(所長) 保健師	10
	20年11月	ALSの心理	看護師(訪問相談員) 保健師	3

5 原爆被爆者対策事業

(1) 被爆者手帳交付状況

表5 - (1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

区分 年度	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成18年度	48 (1)	1	1	-	-	50 (1)
平成19年度	50 (1)	1	-	-	2	49 (1)
平成20年度	49 (1)	-	-	1	1	47 (1)

(注) 被爆者健康診断受診者証交付数は()を設けて再掲する。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表 5 - (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年 度	施 設		対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率	要 精 検 者 数
平成 18 年度	保 健 所	前 期	48	12	25.0	4
		後 期	50	17	34.0	4
	委 託 医 療 機 関		-	-	14.0	-
平成 19 年度	保 健 所	前 期	50	12	24.0	-
		後 期	50	13	26.0	3
	委 託 医 療 機 関		-	-	9.0	-
平成 20 年度	保 健 所	前 期	48	11	22.9	5
		後 期	48	16	33.3	5
	委 託 医 療 機 関		-	-	13.0	-

(3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

表 5 - (3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況 (単位：件)

年 度		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
総	数	45	45	44
医 療 特 別 手 当		1	1	2
特 別 手 当		1	1	2
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当		-	-	-
健 康 管 理 手 当		41	39	37
保 健 手 当		2	2	2
介 護 手 当		-	-	-
葬 祭 料		-	2	1
健 康 手 当		43	42	41

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

6 肝炎対策事業

平成18年11月よりB型・C型肝炎検査を実施、また平成20年4月より肝炎治療特別対策事業として療養費の助成を実施した。

表 6 - (1) 肝炎治療特別対策事業

年 度	申 請 者 数	判 定 結 果			療 養 費 受 給 者 数
		承 認	保 留	不 承 認	
平成 20 年度	72	72	-	-	59

表 6 - (2) B型肝炎・C型肝炎検査実施数

年 度	B 型 肝 炎 受 検 数			C 型 肝 炎 受 検 数		
	計	男	女	計	男	女
平成 19 年度	611	238	373	615	242	373
平成 20 年度	329	178	151	340	181	159

7 食品衛生事業

(1) 監視指導実施状況

表7 - (1) - ア 許可を要する食品営業施設の状況

業 種	区 分	施 設 数	許 可 件 数		不 許 可 件 数	廃 業 件 数	監 視 件 数	無 許 可 件 数
			継 続	新 規				
平成18年度		2,326	207	152	-	209	1,095 (543)	- (-)
平成19年度		2,296	225	178	-	208	1,394 (590)	2 (-)
平成20年度		2,261	289	195	-	230	1,164 (598)	- (-)
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	463	37	34	-	37	241 (110)	- (-)
	仕出し屋・弁当屋	77	5	8	-	10	73 (41)	- (-)
	旅館	20	4	-	-	-	21 (12)	- (-)
	その他	533	66	46	-	68	215 (81)	- (-)
	小計	1,093	112	88	-	115	550 (244)	- (-)
菓子(パンを含む)製造業		111	11	5	-	8	96 (50)	- (-)
乳処理業		1	-	-	-	-	3 (3)	- (-)
特別牛乳さく取処理業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
乳製品製造業		2	1	-	-	-	4 (4)	- (-)
集乳業		1	1	-	-	-	- (-)	- (-)
魚介類販売業		143	21	15	-	15	89 (34)	- (-)
魚介類せり売り営業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
魚肉ねり製品製造業		1	-	-	-	-	1 (-)	- (-)
食品の冷凍又は冷蔵業		6	-	-	-	-	5 (4)	- (-)
かん詰又はびん詰食品製造業		8	2	-	-	1	10 (10)	- (-)
喫茶店営業		285	36	38	-	30	85 (62)	- (-)
あん類製造業		1	-	-	-	-	2 (1)	- (-)
アイスクリーム類製造業		19	2	4	-	5	7 (6)	- (-)
乳類販売業		364	68	23	-	39	150 (87)	- (-)
食肉処理業		14	2	-	-	-	8 (2)	- (-)
食肉販売業		140	23	14	-	14	77 (31)	- (-)
食肉製品製造業		1	-	-	-	-	1 (1)	- (-)
乳酸菌飲料製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
食用油脂製造業		1	-	1	-	-	- (-)	- (-)
マーガリン又はショートニング製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
みそ製造業		5	-	1	-	-	5 (3)	- (-)
醤油製造業		10	2	-	-	1	11 (11)	- (-)
ソース類製造業		4	2	-	-	-	5 (5)	- (-)
酒類製造業		3	1	1	-	-	4 (4)	- (-)
豆腐製造業		13	-	-	-	1	14 (13)	- (-)
納豆製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
めん類製造業		7	-	2	-	-	9 (3)	- (-)
そうざい製造業		14	3	2	-	-	11 (7)	- (-)
添加物製造業		9	2	1	-	1	9 (8)	- (-)
食品の放射線照射業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
清涼飲料水製造業		3	-	-	-	-	6 (5)	- (-)
氷雪製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
氷雪販売業		2	-	-	-	-	2 (-)	- (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7 - (1) - イ 許可を要しない食品営業施設の状況

(単位：件)

業 種	区 分	施 設 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 諭
					営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善	物 品 廃 棄	そ の 他	
平成 18 年 度		1,300	605 (259)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
平成 19 年 度		1,303	679 (297)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
平成 20 年 度		1,308	619 (250)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)	-(-)
給食施設	学 校	4	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	病 院 ・ 診 療 所	3	8 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	事 業 所	1	1 (1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そ の 他	13	15 (12)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小 計	21	24 (15)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳 さ く 取 業		35	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食 品 製 造 業		40	23 (13)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
野 菜 果 物 販 売 業		144	62 (30)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ う ざ い 販 売 業		271	79 (29)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 (パンを含む) 販 売 業		305	131 (51)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		359	164 (54)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)	-(-)
添 加 物 (法 第 7 条 第 1 項 の 規 定 に よ り 規 格 の 定 め ら れ た も の を 除 く) の 製 造 業		2	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添 加 物 販 売 業		46	68 (27)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷 雪 採 取 業		-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器 具 容 器 包 装 等 製 造 又 は 販 売 業		85	66 (29)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7 - (1) - ウ ふぐ営業施設の状況

(単位：件)

業 種	区 分	施 設 数	認 証 件 数	不 認 証 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 諭
								認 証 取 消	営 業 禁 止	営 業 停 止	措 置	そ の 他	
平成 18 年 度		17	1	-	-	11 (1)	-	-	-	-	-	-	-
平成 19 年 度		17	-	-	-	10 (1)	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年 度		17	-	-	-	26 (2)	-	-	-	-	-	-	-
飲 食 店 営 業		17	-	-	-	26 (2)	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 販 売 業		-	-	-	-	- (-)	-	-	-	-	-	-	-
水 産 加 工 ・ そ の 他		-	-	-	-	- (-)	-	-	-	-	-	-	-

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(2) 収去試験結果の状況

表7 - (2) - ア 食品等の収去試験状況

(単位：件)

区 分		収 去 検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由					
				生 菌 数	大 腸 菌 群	異 物	使 添 用 加 基 準 物	添 法 加 定 物 外	そ の 他
収 去 品 目									
平成 18 年度		74 (57)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成 19 年度		107 (56)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成 20 年度		88 (73)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚 介 類		6 (6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	1 (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	凍結直前に未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	2 (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	生食用冷凍鮮魚介類	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小 計	3 (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚 介 類 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉・卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳 製 品		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類加工品(アイスクリーム類 を除き、マーガリンを含む)		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
アイスクリーム類・氷菓		10 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀 類 及 び 其 の 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		1 (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜類果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		19 (18)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 類		16 (16)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清 涼 飲 料 水		12 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
酒 精 飲 料		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷 雪		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
水		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
缶 詰 び ん 詰 食 品		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他 の 食 品		21 (13)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添 加 物	化学的合成品及びその製剤	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そ の 他 の 添 加 物	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器 具 及 び 容 器 包 装		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
お も ち や		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他		- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7 - (2) - イ 乳類の収去試験の状況

(単位: 件)

区分 年度・収去品目	収去 検体 数	不適 検体 数	不適理由							備考	
			無 脂肪 固形 分	乳 脂肪 分	比 重	酸 度	細 菌 数	大 腸 菌 数	そ の 他		
平成 18 年度	10(8)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
平成 19 年度	8(8)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
平成 20 年度	8(-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
生乳	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
牛乳	3(-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
部分脱脂乳	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
加工乳 脂肪分3%以上	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
加工乳 脂肪分3%未満	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
その他	5(-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7 - (2) - ウ 簡易検査実施状況

(単位: 件)

区分 年度	実施検体数					不適検体数
	計	食 品	容 器 包 装	水	そ の 他	
平成 18 年度	416 (308)	- (-)	336 (263)	80 (45)	- (-)	43 (15)
平成 19 年度	342 (307)	- (-)	281 (260)	61 (47)	- (-)	29 (13)
平成 20 年度	390 (335)	- (-)	301 (267)	89 (68)	- (-)	35 (13)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(3) 違反食品等発見状況

表7 - (3) 違反食品等発見状況

(単位: 件)

区分 条 項	県 内 産	県 外 産	計	処 置				
				廃 棄	再 生 転 用	適 正 改 善	返 品 回 収	在 庫 な し
平成 18 年度	1(-)	- (-)	1(-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1(-)
平成 19 年度	4(-)	- (-)	4(-)	- (-)	- (-)	1(-)	1(-)	2(-)
平成 20 年度	9(-)	2(-)	11(-)	- (-)	- (-)	9(-)	1(-)	1(-)
6条1号 (腐敗・変敗)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
2号 (有毒・有害)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
3号 (病原微生物)	1(-)	- (-)	1(-)	- (-)	- (-)	1(-)	- (-)	- (-)
4号 (不潔・異物)	7(-)	2(-)	9(-)	- (-)	- (-)	8(-)	- (-)	1(-)
小 計	8(-)	2(-)	10(-)	- (-)	- (-)	9(-)	- (-)	1(-)
11条2項 (基準・規格)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
19条2項 (表示)	1(-)	- (-)	1(-)	- (-)	- (-)	- (-)	1(-)	- (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(4) 食中毒発生状況

表7 - (4) 食中毒発生状況

(単位：件)

区分 年度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原 因 食 品			病 因 物 質			備 考
				す し 店	会 席 料 理	事 業 所 給 食	そ の 他	腸 炎 ビ ブ リ オ	サ ル モ ネ ラ	
平成 18 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 19 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 食品関係苦情処理状況

表7 - (5) 食品関係苦情処理状況

(単位：件)

区分 分類	総 数	原 因							
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
平成 18 年度	26(-)	6(-)	1(-)	-(-)	2(-)	1(-)	2(-)	1(-)	13(-)
平成 19 年度	56(-)	6(-)	3(-)	2(-)	2(-)	4(-)	2(-)	1(-)	36(-)
平成 20 年度	66(-)	11(-)	5(-)	3(-)	2(-)	11(-)	3(-)	3(-)	28(-)
魚介類及びその加工品	8(-)	1(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	5(-)
肉卵類及びその加工品	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類及びその加工品	4(-)	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)
穀類及びその加工品	4(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(-)
野菜・果物類及びその加工品	10(-)	2(-)	3(-)	-(-)	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	3(-)
菓 子 類	10(-)	3(-)	-(-)	-(-)	1(-)	2(-)	-(-)	2(-)	2(-)
清 涼 飲 料 水	4(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	3(-)
そ の 他 の 食 品	11(-)	3(-)	1(-)	2(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	4(-)
施 設	14(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	4(-)	3(-)	-(-)	7(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

苦情原因の「異味異臭」については、平成19年度から区分し計上した。

(6) 免許資格等の交付届出状況

表7 - (6) - ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況

(単位：件)

区分	名簿登録数	交付	転入	返納	転出	再交付	書換交付
免許							
製菓衛生師	107	2	-	-	-	-	2
ふぐ処理師	60	-	-	-	-	-	-

表7 - (6) - イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況

(単位：件)

区分	現員総数	要許可施設	不要許可施設
資格			
食品衛生管理者	8	8	-
食品衛生責任者	1,729	1,695	34

(7) 衛生教育実施状況

表7 - (7) 衛生教育実施状況

対象者	延回数	延受講者数
総数	8 (-)	826 (-)
食品関係従事者	6 (-)	656 (-)
消費者	2 (-)	170 (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表7 - (8) 監視現場測定実施状況

(単位：件)

測定項目	実施施設数	測定数	不適数
平成18年度	143 (117)	679 (607)	15 (15)
平成19年度	49 (45)	235 (219)	12 (12)
平成20年度	55 (48)	244 (223)	4 (4)
温度	7 (7)	18 (18)	4 (4)
照度	48 (41)	226 (205)	- (-)
紫外線照射	- (-)	- (-)	- (-)
その他	- (-)	- (-)	- (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

8 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況

表8 - (1) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況 (単位：件)

区分 年度	原簿 保有数	登録 頭数	鑑札 再交付	注射済票交付			注射済票 再交付
				計	集合	個別	
平成18年度	10,271	886	4	7,643	4,658	2,985	3
平成19年度	10,579	1,024	9	8,071	4,777	3,294	
平成20年度	10,691	951	3	8,111	4,465	3,646	-

(注) 犬の登録・狂犬病予防注射にかかる事務は、平成12年4月1日から市町村に事務委任された。

(2) 犬によるこう傷事故発生等の状況

表8 - (2) - ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数 (単位：件)

区分 年度	捕獲 頭数	返還 頭数	こう傷事故件数				
			飼い犬				野 犬
			計	登 録	未 登 録	飼い 主 不明	
平成18年度	-	-	9	7	2	-	-
平成19年度	-	-	6	5	1	-	-
平成20年度	-	-	13	6	5	2	-

表8 - (2) - イ こう傷事故発生時の状況 (単位：件)

区分	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
発生時の傷事故状況	犬に手を出した	2	2	1
	けい留しようとした	-	-	-
	配達訪問等の際	1	2	6
	通行中	4	1	6
	遊戯中	-	1	-
発生場所	その他	2	-	-
	犬舎等の周辺	2	3	6
	公共の場所	4	2	7
	その他	3	1	-

表8 - (2) - ウ 行政措置状況 (単位：件)

区分 年度	行政措置		
	告 発	措置 命令	始 末 書
平成18年度	-	1	10
平成19年度	-	-	5
平成20年度	-	1	9

(3) 動物愛護管理の状況

表8 - (3) - ア 動物の飼育に関する指導・助言状況

(単位：件)

年度・ 動物名	計	譲 渡	避 妊 去 勢	疾 病	飼 い 方	引 取 り	逸 走	死 亡	登 録 注 射	そ の 他
平成 18 年度	871	79	9	2	33	186	481	30	21	30
平成 19 年度	891	75	29	12	39	169	474	34	32	27
平成 20 年度	663	65	34	12	39	165	284	32	23	9
犬	424	38	8	8	22	73	240	12	23	-
ねこ	215	27	26	3	16	89	41	11	-	2
その他	24	-	-	1	1	3	3	9	-	7

表8 - (3) - イ 動物による苦情届出状況

(単位：件)

年度・ 動物名	計	家農 作 畜物	庭住 園居	捕 獲 依 頼	鳴 き 声	悪汚 臭物	そ の 他
平成 18 年度	500	1	48	275	25	82	69
平成 19 年度	487	6	45	262	39	76	59
平成 20 年度	456	9	63	244	37	71	32
犬	317	5	16	212	33	25	26
ねこ	134	4	47	27	4	46	6
その他	5	-	-	5	-	-	-

表8 - (3) - ウ 犬ねこの引取り・負傷動物の発見通報状況

(単位：件)

年度	犬・ねこの引取り数			負傷動物の発見通報件数			
	計	犬	ねこ	計	犬	ねこ	その他
平成 18 年度	256	74	182	13	3	10	-
平成 19 年度	160	27	133	18	7	10	1
平成 20 年度	171	45	126	15	5	9	1

(4) 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養等許可状況

表8 - (4) - ア 動物取扱業登録及び立入検査状況

(単位：件)

年度	施設 数	立入検査 件数	業種別登録数				
			販 売	保 管	貸 出 し	訓 練	展 示
平成 20年度	41	58	22	29	1	5	4

表8 - (4) - イ 特定動物の飼養及び保管の許可及び立入検査状況

年度	科目	総数	哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	立入検査件数
平成 20年度		3	1	-	2	7

表 8 - (4) - ウ 動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
-	-	-	-	-

9 環境衛生事業

(1) 営業関係施設監視指導事業

表9 - (1) - ア 生活衛生関係営業施設数及び立入検査状況 (単位：件)

区 分		施設総数	許認可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平 成 18 年 度		503	17	19	2	166
平 成 19 年 度		513	22	12	10	177
平 成 20 年 度		500	8	22	14	145
理 容 所		145	2	2	-	24
美 容 所		198	6	4	2	29
ク リ ー ン グ 所	小 計	116	-	16	16	51
	洗 場・仕上り場	46	-	-	-	20
	取 次 所	70	-	16	16	31
旅 館	小 計	21	-	-	-	21
	ホ テ ル	2	-	-	-	2
	旅 館	19	-	-	-	19
	簡 易 宿 所 下 宿	-	-	-	-	-
公 衆 浴 場	小 計	17	-	-	-	17
	一 般 公 衆 浴 場	-	-	-	-	-
	そ の 他 の 公 衆 浴 場	17	-	-	-	17
興 行 場		3	-	-	-	3

表9 - (1) - イ 衛生講習会実施状況 (単位：人)

業 種 年 度	理 容		美 容		ク リ ー ニ ン グ		旅 館		公 衆 浴 場	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
平成 18 年度	1	52								
平成 19 年度	1	49								
平成 20 年度	-	-								

表9 - (1) - ウ 「旅館，興行場，公衆浴場の建築確認申請取扱要領」又は「旅館業営業許可指導要綱」に基づく意見書又は事前協議通知書交付状況

(単位：件)

業 種 年 度	総 数	旅 館	公 衆 浴 場	興 行 場
平成 18 年度	-	-	-	-
平成 19 年度	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-

表9 - (1) - 工 国民生活金融公庫借入れに伴う事前指導状況

(単位：件)

業種 年度	総数	理容	美容	クリーニング	旅館	公衆浴場	興行場
平成 18 年度	-	-	-	-	-	-	-
平成 19 年度	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-

(2) 化製場等施設監視指導事業

表9 - (2) 化製場等施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成 18 年度	11	2	3	2	10
平成 19 年度	10	1	2	1	11
平成 20 年度	10	1	1	-	10
化製場	-	-	-	-	-
魚介類・鳥類等 製造貯蔵施設	-	-	-	-	-
死亡獣畜取扱場	-	-	-	-	-
畜舎・家きん舎	10	1	1	-	10
死亡獣畜取扱場外処理	-	-	-	-	-

(3) 水道施設監視指導実施状況

表9 - (3) 水道施設数及び立入検査状況

(単位：件)

区分年 種別	施設数	確認・届出 件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成 18 年度	200	3	4	1	27
平成 19 年度	203	4	1	3	23
平成 20 年度	202	2	3	1	23
水道事業	-	-	-	-	-
用水供給	-	-	-	-	-
上水道	-	-	-	-	-
簡易水道	-	-	-	-	-
専用水道	19	-	1	1	9
自己水源	19	-	1	1	9
受水	-	-	-	-	-
簡易専用水道	146	2	-	2	1
20 m ³ を超えるもの	98	-	-	-	1
10 m ³ を超え20 m ³ まで	48	2	-	2	-
小規模水道	37	-	2	2	13
小規模専用水道	9	-	-	-	9
小規模簡易専用水道	28	-	2	2	4

管理状況検査数 [登録検査機関が検査] ... 20m³を超えるもの・96件10m³を超え20m³まで・43件

(4) 建築物における衛生的環境の確保に関する事業

表9 - (4) - ア 特定建築物数及び立入検査状況

(単位：件)

年度・区分	施設数	届出件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成18年度	29 (7)	-	-	-	2
平成19年度	29 (7)	-	-	-	3
平成20年度	30 (7)	1	-	1	0
興行場	-	-	-	-	-
百貨店	4	-	-	-	-
店舗	5	-	-	-	-
もっばら事務所	3(2)	-	-	-	-
その他の事務所	2(2)	-	-	-	-
学校	8(1)	1	-	1	-
旅館	2	-	-	-	-
集会場	4(1)	-	-	-	-
図書館	1(1)	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-
遊技場	1	-	-	-	-
その他の建築物	-	-	-	-	-

(注) ()内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

表9 - (4) - イ 建築物管理事業の登録及び立入検査状況

(単位：件)

区分	総数	建築物 清掃業	建築物 空気 環境 測定業	建築物 空気 調和用 ダクト 清掃業	建築物 飲料水 水質 検査業	建築物 飲料水 貯水槽 清掃業	建築物 排水管 清掃業	建築物 ねずみ こん虫 等 防除業	建築物 環境衛 生総合 管理業	建築物 環境衛 生一般 管理業
平成18年度	13	2	-	-	1	9	-	1	-	-
平成19年度	13	3	-	-	1	8	-	1	-	-
平成20年度	15	4	-	-	1	8	-	1	1	-
登録	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-
期限満了	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移転による増減	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
立入検査件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 遊泳用プールに関する事業

表9 - (5) 遊泳用プール施設数及び検査指導件数

(単位：件)

区分	総数	営業用	事業用	その他
平成18年度	9 (6)	9 (6)	-	-
平成19年度	9 (6)	9 (6)	-	-
平成20年度	9 (6)	9 (6)	-	-
検査指導件数	9 (6)	9 (6)	-	-

(注) ()は、通年プールの施設数及び検査指導件数の再掲

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表9 - (6) - ア 温泉許可等状況

(単位：件)

年 度	掘削許可	動力許可	利 用 許 可			
			施 設 数	許 可	廃 止	立入検査件数
平成 18 年度	1	-	2	-	-	-
平成 19 年度	-	1	2	-	-	3
平成 20 年度	-	-	2	-	-	2

表9 - (6) - イ 温泉利用施設状況

	温 泉 地 名	利用施設数	泉 質
1	野 田 花 井	1	ナトリウム塩化物強塩温泉
2	野 田 七 光 台	1	ナトリウム塩化物強塩温泉

(7) 浄化槽指導事業

表9 - (7) 浄化槽指導・調査の状況

(単位：件)

区 分	設 置 に 係 る 書 類 審 査	防 疫 等 調 査
平成 18 年度	421	2
平成 19 年度	388	4
平成 20 年度	280	3

(8) 苦情及び相談事業

表9 - (8) 苦情及び相談等の状況

(単位：件)

種別	区分	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	処 理 件 数	
					直 接 処 理	他 へ 移 送
総 数		35	34	76	76	-
住居内空気環境		1	2	1	1	-
水 道		17	10	54	54	-
衛 生 害 虫		16	13	18	18	-
営 業 施 設		1	3	1	1	-
そ の 他		-	6	2	2	-

(9) 光化学スモッグ及び酸性雨の急性健康障害暫定対策事業

表9 - (9) 光化学スモッグ注意報等の発令状況

(単位：回)

区 分	注 意 報	予 報
平成 18 年度	5	-
平成 19 年度	19	-
平成 20 年度	3	-
東葛地域における 発令月日	5月23日 7月6日 7月17日	

光化学スモッグによる健康被害届出状況

本年度は、当所管内における被害の届出はなかった。

10 検査業務

平成19年度まで、当センターにおける検査業務は、総務企画課の検査担当が臨床および細菌検査、食品衛生検査を実施してきた。

平成20年度からは、検査業務の効率化を図り、高度な検査に対応するために検査体制の見直しが行われ、環境衛生検査業務（飲料水検査等）が廃止され、食品化学検査が衛生研究所業務へ集約されるとともに、松戸健康福祉センター検査課が、野田健康福祉センターにおける臨床及び細菌検査、食品衛生検査を実施している。

(1) 臨床及び細菌検査業務

ア 臨床検査

表10 - (1) - ア 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	
血液	梅毒	TP法	235	394	332
		STS法	235	394	332
	HIV抗体		274	432	369
	クラミジア抗体		234	394	328
	HCV抗体		198	607	340
	HBs抗原		94	607	328
尿	糖		28	24	27
	蛋白質		28	24	27
	ウロビリノーゲン		28	24	27
	潜血		28	24	27
喀痰	結核菌	塗抹鏡検	13	6	-
		培養	13	6	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-
		ぎょう虫卵	119	123	129

松戸健康福祉センターで実施

イ 細菌検査

表10 - (1) - イ - (ア) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況 (単位：件)

	計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成18年度	4,210	2,396	1,491	234	89
平成19年度	3,094	1,165	1,239	269	421
平成20年度	2,960	858	1,692	257	153
赤痢菌・腸チフス菌	742	292	275	123	52
腸管出血性大腸菌0157	2,218	566	1,417	134	101
その他	-	-	-	-	-

()内は陽性件数再掲
松戸健康福祉センターで実施

表10 - (1) - イ - (イ) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品等	その他
		患者	家族・ 接触者	その他			
平成18年度	39	2	36	-	1	-	-
平成19年度	3	2	1	-	-	-	-
平成20年度	2	-	2	-	-	-	-
赤痢菌	2	-	2	-	-	-	-
腸チフス菌	-	-	-	-	-	-	-
パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-	-
コレラ菌	-	-	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌0157	2	-	2	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌026	-	-	-	-	-	-	-
その他の菌	-	-	-	-	-	-	-

()内は陽性件数再掲
松戸健康福祉センターで実施

表2 - (3) - イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

項 目	
コレラ菌	170
赤痢菌	170
腸チフス菌	170
パラチフスA菌	170
腸炎ビブリオ	170
NAGビブリオ	170
V.ミミクス	170
V.フルビアリス	170
黄色ブドウ球菌	170
サルモネラ属菌	170
セレウス菌	170
ウエルシュ菌	170
カンピロバクター	170
エルシニア	170
エロモナス ソブリア	170
エロモナス フィドロフィア	170
P.シゲロイデス	170

病原性大腸菌	170	
腸管出血性大腸菌0157	170	
腸管出血性大腸菌026	170	
ノロウイルス	50	
大腸菌群	1	
細菌数(生菌数)	1	
合計	3,452	
検 出 菌 等 内 訳	セレウス菌	1
	黄色ブドウ球菌	12
	ウエルシュ菌	18
	カンピロバクター	1
	そ の 他	-
	ノロウイルス	26

松戸健康福祉センターで実施